

## 「18NSJにおける新型コロナウイルス感染症に関する対応について」



### 三指

みなさま、日を追うごとに暑さが増し、ご健勝で暑さを乗り切られていることと存じます。

さて、最近全国的に新型コロナウイルス感染者が再度増加し始め、滋賀県も1日に1000人前後の感染者が出ている状況となりました。そのため、滋賀県も7月13日より“レベル2:警戒を強化すべきレベル”にあがりまして。皆様におかれましても健康により留意されお過ごしされていることと存じ上げます。

この現状を踏まえ、安全救護班は18NSJ実行委員会と協議し、下記の対応策を取り決めましたので、参加される皆様にお願いとご理解をいただきたく思います。

今後も感染状況に応じて、皆様に急なお願いをすることもありますが、安心・安全で楽しい18NSJとなるように、みなさまのご理とご協力をお願いいたします。

弥栄

### 「18NSJにおける新型コロナウイルス感染症に関する対応法」

大会期間中は 基本的な感染予防策「三密回避」とマスクの着用、1日2回の体温測定をお願いします。

- ・マスク着用を推奨  
他者と身体的距離(2m以上を目安)が確保できない中で会話を行う場合のみです。
- ・それ以外の場面については、マスクの着用の必要はありません

右記 HP をご参考下さい→

新型コロナウイルス  
感染症予防のために  
(厚生労働省HP)



### 対応方法

	状況	対応策
大会前 出発前	発熱・咳・咽頭痛などの風邪症状がある場合	対象者の参加を見合わせる対象者の受診をすすめるなど協議して下さい。
	新型コロナウイルスに罹患もしくは濃厚接触者になった場合	保健所の指示に従い隔離期間があけたのち参加をご検討ください。
*新型コロナウイルス感染を大会に持ち込まないためです		

大会中	37.5度以上の発熱、咳・咽頭痛など風邪症状が見受けられた場合	対象者はプログラム活動に参加せず、安全救護班に申し出てください。 →新型コロナウイルス感染疑いと判断した場合、参加隊は家族に迎えをお願いして下さい。 →対象者は迎えまで指示された場所で待機していただきます。 →濃厚接触と考えられる者に、簡易抗原検査をおこない、陽性/陰性の判定をします。 陽性は家族に迎えに来ていただきます。 陰性は参加継続となります。
*安全救護班は医療従事者で構成しています。班員が濃厚接触者や二次感染者になれば、大会のみならず職場への影響が懸念されます。そのため、受診行動は対象者の家族にお願いとしました。指導者による送迎も行わないことで、二次感染を防ぎます。		
*有熱症状など症状がない他の参加者は、通常通りの参加継続を可とします。		
*受診者の検査結果に応じて、大会から改めて対象者および参加隊に指示を出します。		

2022.7.24 安全救護班作成